

中原区の横顔

中原区について

中原区は、昭和47(1972)年4月に川崎市が政令指定都市に移行した際に誕生し令和4(2022)年4月に区制50周年を迎えました。名称は、徳川家康が築いたといわれる中原御殿(平塚市)と江戸を結ぶ中原街道の中継地としての仮御殿が小杉にあったことに由来しています。

交通の利便性が良く、武蔵小杉駅周辺の開発などにより、平成31(2019)年4月には川崎市内の区として初めて人口が26万人を超え、人口、世帯数ともに市内で最も多い区となっています。また、武蔵小杉駅周辺には大型商業施設もあり、多くの方が訪れています。

一方で、多摩川沿いの緑や二ヶ領用水の水辺、井田山などの自然に恵まれており、等々力緑地は、とどろきアリーナや陸上競技場をはじめとしたスポーツ施設などがあり、市民の憩いの場となっています。



区の木モモ

区の木モモ

平成27(2015)年に市制90周年を記念して、区民の投票により制定しました。果樹栽培が盛んであった明治から昭和初期にかけて区内で多く栽培されており、当時は全国でも指折りの産地として挙げられるほどでした。現在も、桃並木で有名な二ヶ領用水沿いでは、春先に美しい桃色の花をつける様子を見ることができます。

区の花パンジー

平成10(1998)年に区制25周年を記念して、区民の投票により制定しました。下小田中のパンジーは、品質面で高い評価を受けており、かながわブランドやかわさき農産物ブランドの「かわさきそだち」にも認定されています。同地区の生産農家では、11月から12月にかけて直接地面を掘って花を摘む「地堀り」という体験的直売を行うところもあります。



区の花パンジー

区のシンボルマーク



中原区

平成5(1993)年に区制20周年を記念し、一般公募により制定しました。中原区の「中」の字をベースに、心のふれあうまちを願い、人と産業、人と文化、さらに伝統文化と最先端技術の調和を表現しています。また、中央の丸は中原区が川崎市の地理的中心であることを表し、上下に伸びる縦軸は未来に発展する中原区の姿を象徴しています。



区のイメージソング「なかはらの歌」

平成14(2002)年に区制30周年記念として市民公募により選ばれた最優秀作品に、作曲家の寺島尚彦氏が補作・編曲を加えて誕生しました。合唱曲や吹奏楽曲にも編曲され、「この街のどこが好き?」という問いかけが印象的な、ぬくもりのある歌になっています。

中原区のみどころ

なかはらエコ推進大使
ロージーちゃん



01 等々力緑地

緑と水辺に恵まれた自然やスポーツが楽しめる市を代表する緑地です。

Jリーグの川崎フロンターレの本拠地等として利用されている等々力陸上競技場、とどろきアリーナなど各スポーツ施設のほか、21世紀の森、釣池などがあります。

※再編整備に伴い、一部施設を利用休止しています。詳しくは等々力緑地ホームページをご確認ください。

所在地 等々力1-1
(川崎とどろきパーク株式会社)
電話 044-711-2522
HP <https://kawasaki-todoroki-park.co.jp/>



03 川崎市中原平和公園

母子像「平和への誓い」や核兵器廃絶平和都市宣言の記念碑が建つ市民の憩いの公園。彫刻広場には世界7カ国の彫刻家が「平和」をテーマに制作した作品が並びます。

所在地 木月住吉町33-1 電話 044-788-2311
F A X 044-788-1106 (中原区役所道路公園センター)



04 国際交流センター

市民の国際理解を促進し、国際的な文化交流や市民交流を通じて相互理解を深めるための活動拠点です。会議室などの利用のほか、11言語による外国人の窓口相談や情報提供、イベント開催なども行っています。

所在地 木月祇園町2-2
電話 044-435-7000 FAX 044-435-7010
利用時間 9:00 ~ 21:00
料金 有料(ホール、会議室等) 休館日 年末年始
施設点検日 原則第4月曜 受付業務のみ18:00まで(詳細はお問合せください)



外国人窓口相談の詳細については、こちらの二次元コードを読み取ってください。



02 平和館

展示や交流を通して、「平和」の意味を考え、理解を深めるための施設です。

平和に関するさまざまな情報を提供している常設展示場、企画展示も見える平和の広場のほか、図書コーナー、会議室等があります。

所在地 木月住吉町33-1 電話 044-433-0171 FAX 044-433-0232
利用時間 9:00 ~ 17:00 (ただし、会議室等は9:00 ~ 21:30まで)
休館日 月曜・第3火曜(祝日の場合はその直後の平日)、年末年始
料金 入場無料(会議室等是有料)



05 川崎市動物愛護センター

川崎市動物愛護センターは
・いのちをまなぶ場
・いのちをつなぐ場
・いのちをまもる場
としての役割を担い「動物を通じて誰もが集い、憩い、学べる交流施設」として、人と動物の共生する社会の実現を市民の皆さまと目指します。



所在地 上平間1700-8 電話 044-589-7137
F A X 044-589-7138 開館時間 8:30~17:15
休館日 日曜・土曜・祝日(日曜が祝日のときは開館)・年末年始 館内見学 自由

